

# 教育委員コラム

## 教育委員リレーコラム

### 《教育委員研修会》

教育委員長 小澤 重

平成24年度の釧路管内教育委員研修会は、11月14日釧路芸術館で行われました。釧路市教育委員会と管内町村教育委員会連絡協議会の主催です。釧路管内1市・7か町村（釧路市・白糠町・鶴居村・釧路町・厚岸町・浜中町・標茶町・弟子屈町）の委員約40名が参加致しました。

また、7月11日には、北海道の教育委員研修会が、札幌市教育文化会館で行われました。こちらは、町村教育委員連絡協議会の主催で、全道から教育委員700余名が参加致しました。研修会の目的は、「当面する教育の諸問題について研修を行い併せて参加者相互の意見交換を深める」事です。

委員の皆様は、日頃各地の教育委員会で、それぞれ地域子ども達の学校教育や、社会教育に活動を行っております。その為、それぞれの都合や学校行事・社会行事等が重なって、研修の為に一同に会する事はなかなか出来ないのが実情です。委員会は、皆同じ様な活動を行っているように思われますが、忙しい中にもそれぞれが、地域性を取り入れた独自の取り組みを数多く行っています。しかし、私達が求められる声に、直ぐに結果が出るものは少なく、持続的に長い取り組みが必要です。その様な意味からも、北海道教育委員会や、教育局が取り組んでいる課題、喫緊の問題の説明や、各地の教育委員会が取り組んでいる事例発表やフォーラムは、とても参考になりますし、委員活動の良い刺激になります。昨今、教育委員会については、その在り方が色々問われていますが、今の委員さん達が互いに情熱を持って、一生懸命子ども達への思いを廻らせているのも事実です。子ども達の教育の為に、こだわりを持った情熱ある委員さんを育むのも研修会の一面にある事を実感します。



弟子屈町の委員さん達も、それぞれの仕事で大変忙しい中、教育委員会の会議は勿論の事、出来るだけ子ども達に接しようと学校行事や授業参観・運動会や、社会教育の各発表の場に足を運んでいます。他の地域の取り組みを学び、研修等の見聞を広め、私達弟子屈町の子ども達に将来や、地域の学校の為、情熱ある行動や民意を教育環境に反映する事が出来ますようこれからも色々提案をしていきたいと思えます。



一巡しました教育委員コラムですが、マンネリ化にならないよう、委員の思いを発信し、長く続けて行きたいと思えます。コラムに対する取り組みには、そんな情熱を持った委員さんのメッセージが深く込められています。

（次回のリレーコラムは藤原委員です）

### 弟子屈町教育委員会

〒088-3292 北海道川上郡弟子屈町中央2丁目3番1号 弟子屈町役場

電話：015-482-2945 HP:<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>





# 教育あっちこっち情報



## 放射性物質検査測定機器を視察して

先般の教育委員会終了後、この度給食センターに配置された、放射性物質検査機器を視察した。写真で見たよりも実物は意外と小さく感じ、構造的には簡単な作りのように思えた。その測定方法などの説明を色々受けたが難しく、何とか理解できたのは、スウェーデンの会社製という事と、かなりの重量で高額な機械であるという事だ。

視察当日は白菜をテスト検査したところで、接続されたパソコンに検出されたデータグラフが表示されていた。ただ、一度の測定時間も30分~60分かかり、検査物質をペースト状にしなければならぬかなり手間もかかる。しかも、町が給食に使用する食材は、対象検出物質が国の定めている基準値以下であっても、この機器で検出された場合は一切使用しないというかなり厳しい設定をしている。

今後は測定結果によって、生産地や生産者の風評被害なども考慮しなければならない事と、やはり、第一に子どもたちへの安心で安全な給食の提供という事の両立を考えなければ…と思い巡らしての視察であった。

教育委員 菅原 誓之



## 2年生が会社を訪問してくれました

川湯小学校2年生6名が、生活科の「まちたんけん」の学習で、私の職場・お宿欣喜湯を訪問してくれました。

この地域の子供達は、親ごさんや周りが観光関連で働いているので、お風呂に入ることも多いのでしょうか、レモンより酸っぱい強酸性のお湯にも驚きませでした。そう言えば私も含めて住んでいる人は硫黄山からくる強烈な臭いにも鼻が鈍感になっています。

それでも、ホテルと違う大浴場には大はしゃぎであちこち探検(?)したり、いろいろなタイプの客室を見て喜んでいました。その後インタビューも受けました。

担任の保田先生は、私のリコーダー仲間でもあり、ついつい大サービスして屋上や散らかった裏方まで見せてしまいました。後日頂いた「たんけんしんぶん」はとても上手にまとめられてありました。

教育委員 榎本 悦子



## 川湯中学校文化祭を見学して

11月13日川湯中学校の文化祭で、校舎広場に展示してありました3年A学級の皆さんが製作しましたステンドグラスは、素晴らしい作品でした。羽根をひろげた蝶がライトアップされていました。上手に羽根の中に校舎や校章がデザインされ配置されています。

苦労して製作された事と思います。物の形にする経験は、後々案外に色々な場面で役に立つものです。ご覧になった方々が、作ってみたいと挑戦していただければいいなと思います。

委員長 小澤 重



## 町民大学校「初めての動物解剖講座」

今年度から新たに、従来から実施している公民館と弟子屈高校との連携講座を「弟子屈町民大学校」講座として位置付け、その第1回目は11月8日に開かれました。

講座テーマは「親と子の生物実験教室~動物の組織~」、内容は「動物の体をつくる様々な組織を解剖や観察、実験を通して楽しく理解しよう」というもの。講師は弟子屈高校の堀口教諭と林教諭のお二人で、参加者は子どもから大人まで総勢28名。

特に大騒ぎになったのは「目の構造」を調べるために「本物の豚の目」を使った解剖でした。大きな豚の目に睨まれているようで怖がる子どももいましたが、とても分かりやすく楽しい講座に参加者全員満足していました。弟子屈高校のご協力に感謝!

教育長 小林 俊夫



## 元気いっぱい和琴小学校学芸会

11月18日に開催されたおひさま保育園との合同学芸発表会。「10人が協力して相手のよさを見つける、楽しい学芸会」をスローガンに、演劇・合唱・器楽ともに、時間をかけて取り組んだ成果が現れていました。特に全校児童10名による演劇「本当の宝ものは」では、世界共通の宝ものが何であるのかを訴えかけるなど、見ている者に感動を与えました。また、「太鼓ばやし」では、一年生4人が見事にリズムに乗って演奏するなど、今後の活躍が楽しみになってきました。

委員長職務代理 藤原 将男



## \*\*\* 編集後記 \*\*\*

皆さん明けましておめでとうございます。今回で6回目、平成25年最初の「教育委員コラム」発行となりました。

今年の冬は雪が多く、気温が低い事が気になりますね。また、インフルエンザやノロウィルスも全国で流行するなど、健康管理がポイントとなるものと思います。今年一年の皆さんのご健勝を心よりご祈念申し上げます。次回の教育委員コラムの発行は、4月を予定しております。

弟子屈町教育委員会 委員長 小澤 重  
委員長代理 藤原 将男  
委員 榎本 悦子  
委員 菅原 誓之  
教育長 小林 俊夫

